

1 計画の進行管理

本計画に基づく取組みの実施に当たっては、年度ごとに点検・評価を行い、その結果を踏まえたうえで取組みの充実・見直しを検討する等、PDCA サイクルを確保し本計画を計画的かつ円滑に推進することが重要です。

計画の適切な進行管理を進めるために、庁内関係各課を中心に具体的施策の進行状況について把握するとともに、「町田市子ども・子育て会議」において、施策の実施状況について点検・評価し、これに基づいて対策を実施するものとします。

また、その取組みについて、ホームページ等を通じて公開することにより、市 民や関係機関等への周知に努めます。

PLAN

- 【 計画の策定(見直し) 】
- 〇町田市子ども・子育て会議の審 議を踏まえた計画の策定
- ○今後の利用量の見込みに対する 確保方策を位置付け

ACT

- 【 取組の改善・計画の見直し 】
- ○点検・評価結果を踏まえた次年度 の取組検討
- 〇必要に応じ、中間年度を目途に計画を見直し

DO

- 【 計画の推進 】
- ○施策の実施
- ○幼児期の教育・保育等の確保

CHECK

【 実施状況の点検・評価 】

〇町田市子ども・子育て会議等に おいて、数値目標を設定した事 業をはじめとした各事業の実施 状況及び進捗状況について、点 検・評価を毎年度実施

2 関係機関との連携

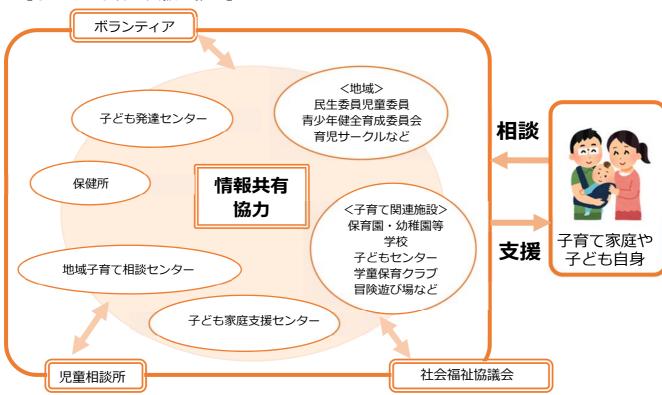
(1)計画に掲げる取組について

取組みや事業については、市が単独で実施しているものの他に、制度や法律に基づく事業もあり、国や東京都、近隣市と連携して、協力要請を行いながら計画を推進します。

(2) 子ども・子育て支援の推進について

公立の施設や機関だけではなく、地域の人や団体、さまざまな機関が情報共有 や協力をし、連携をとりながら子育て家庭を支援していきます。また、子どもか らの悩みや相談も同様に受入れ、支援をしていきます。

【子ども・子育て支援の推進】



会長あいさつ

少子高齢化は、毎年話題にされるテーマの一つです。考えれば私たちの 未来は私たちが創るしかありません。しかし、子どもたちは自分たちだけ で未来を創造していくことはできません。いずれ我々大人を支えてくれる 子どもたちのことを本当に真剣になって育て上げてこそ、文頭にあげた課 題は解決されていくのかもしれません。

この計画の副題は「子どもにやさしいまちづくり計画」です。マスタープランの作成の過程においては、いくつかの課題も挙げられました。支援の継続、保育の質の向上、計画書に掲げる体系の調整、主人公である子どもたちのさまざまな意見の聞き取りと実現、といった課題は、大人たちが常に忘れてはならない事です。子どもにやさしいまちづくりは、子どもにやさしくしていくことでもあります。町田で生まれて町田で育って、次の町田を育ててくれる子どもたち、素晴らしいサステナビリティです。

町田の子どもたちがやさしさにあふれ、人を思いやり自分を大切にする 大人になって、やさしい町田が成熟していくのを楽しみにしましょう。

2020年2月

町田市子ども・子育て会議会長 東京家政学院大学現代生活学部教授 金 子 和 正